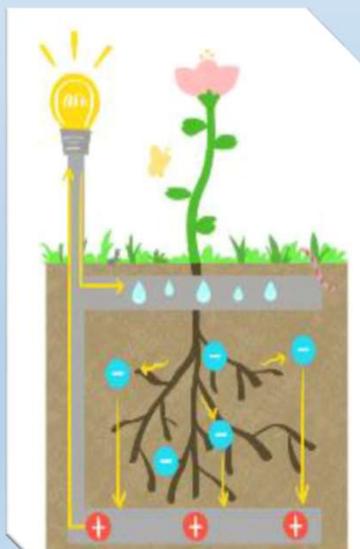
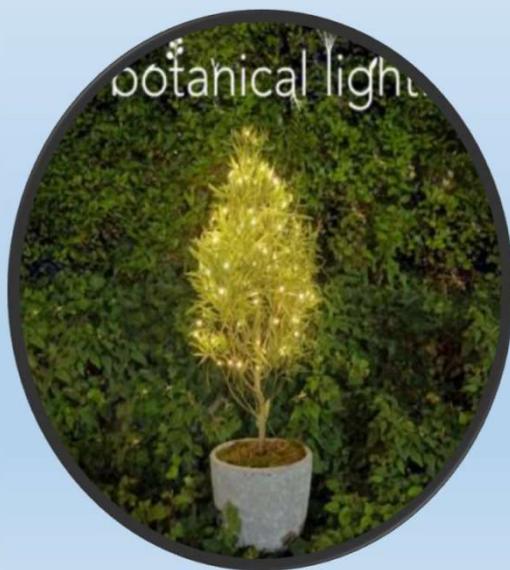


## 環境啓発イベント「ボタニカルライトキャラバン」の実施 (主催；一般社団法人サステナブルコミュニティー共創機構 後援；調布市)



調布市は、一般社団法人サステナブルコミュニティー共創機構（代表理事 横山泰治 氏）が実施する環境啓発イベント「ボタニカルライトキャラバン」を後援しています。

このボタニカルライトキャラバンは、令和4年3月26日（土）に開催された全世界的ライトダウンイベント「Earth Hour」にあわせ、デニーズ調布店での点灯イベントを起点として、市内の公共施設等6箇所（デニーズ調布店・多摩川自然情報館・調布せんがわ劇場・調布駅前商業施設 等）においてボタニカルライトを展示し、地球温暖化をはじめとした環境問題の啓発、市民の環境意識の醸成を図ることを目的としたものです。



ボタニカルライト発電イメージ

ボタニカルライトとは？

植物は土壌に含まれる有機物と微生物が分解して吸収しやすくした栄養で生きています。ボタニカルライトは、その微生物が有機物を吸収する際に放出する電子を利用して発電しています。発電の際に排出されるものは水のみで、その水はまた植物に吸収されるという、循環型のクリーンなエネルギーです。電源がなくても植物が元気に育つ環境があれば電力を得ることができる未来のエネルギーです。

# ” ボタニカルライトキャラバン展示施設 “

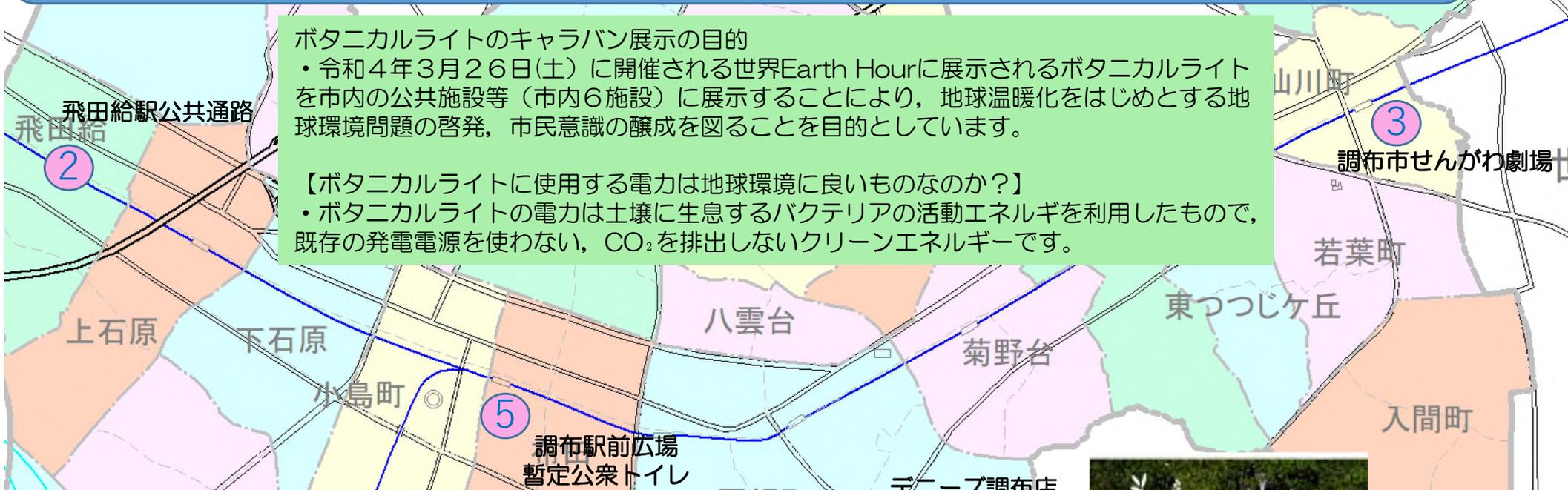
主催：一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構 後援：調布市（環境政策課）  
 協力：株式会社グリーンディスプレイ 株式会社セブン&アイ・フードシステムズ  
 ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社

## ボタニカルライトのキャラバン展示の目的

・令和4年3月26日(土)に開催される世界Earth Hourに展示されるボタニカルライトを市内の公共施設等（市内6施設）に展示することにより、地球温暖化をはじめとする地球環境問題の啓発、市民意識の醸成を図ることを目的としています。

## 【ボタニカルライトに使用する電力は地球環境に良いものなのか？】

・ボタニカルライトの電力は土壌に生息するバクテリアの活動エネルギーを利用したもので、既存の発電電源を使わない、CO<sub>2</sub>を排出しないクリーンエネルギーです。



ボタニカルライト展示キャラバン展示日程

展示順	展示場所	展示期間	メンテナンス実施日
1	デニーズ調布店	3月26日(土)	
2	飛田給駅公共通路	3月29日(火)～4月4日(月)	4月5日(火)
3	調布市せんがわ劇場	4月6日(水)～4月12日(火)	
4	多摩川自然情報館	4月13日(水)～4月26日(火)	
5	調布駅前広場暫定公衆トイレ	4月27日(水)～	

